

平成 2 3 年度 事 業 報 告 書

平成 2 3 年度 決 算 報 告 書

(公 益 法 人 移 行 後 第 2 期)

自 平成 2 3 年 4 月 1 日

至 平成 2 4 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 三 菱 財 団

〔平成23年度 事業報告書〕
(公益法人移行後第2期)

I 事業の状況

当財団は三菱創業百年を記念し、わが国社会の学術・教育・文化並びに福祉の向上に資することを目的として昭和44年9月に設立され、その事業として学術研究の補助並びに社会福祉事業の助成を行ってきた。本年度は平成22年11月1日の公益法人への移行後2期目にあたるが、当財団設立以来42回目(平成23年度)の助成を実施するとともに、引き続き公益財団法人第3期(平成24年度)の助成の募集を開始した。

なお、年間「助成総額」については超低金利の続く現況下での資金運用環境が厳しいことから、本年度は370百万円(平成22年度比▲80百万円)に減額した。

1. 平成23年度助成の実施

(1) 学術研究を行なう者に対する研究費等の補助

A. 自然科学研究費の補助(公募)

自然科学の各学問分野の科学・技術の基礎となる独創的かつ先駆的研究とともに、既成の分野にとらわれず、すぐれた着想で新しい領域を開拓する萌芽的研究を助成対象とすることとし、全国の国・公・私立大学、国立大学附置研究所、関係主要学(協)会等および報道関係に対し、応募要領を配布し、本件周知を依頼した。

その結果、応募締切の平成23年2月2日までに申込総数1,162件、9,576,257千円に上る多数の応募を受理。その中から、4回に亘る選考委員会並びに面接等による慎重厳正な選考結果の答申を得て、次の通り助成を行なった。

件数46件、金額250,000千円。

B. 人文科学研究費の補助（公募）

人文科学研究者の基礎的かつ着実な実証研究を助成対象とすることとし、全国の国・公・私立大学、関係主要学（協）会および報道関係に対し、応募要領を配布し助成の周知方を依頼した。

その結果、応募締切の平成23年1月21日までに申込総数242件、598,294千円の応募を受理した。その中から、2回の選考委員会による慎重厳正な選考結果の答申を得て、次の通り助成を行なった。

件数30件、金額50,000千円。

(2) 社会福祉に関する事業・研究に対する助成(公募)

本助成については助成対象を、

イ、 現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業（原則として法人に限る）

ロ、 開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究
（個人・法人等いずれも可）

とし、広く全国的組織をもつ社会福祉団体および報道関係等を通じ助成の周知を図った。

その結果、応募締切の平成23年1月7日までに申込総数180件、487,539千円の応募を受理した。その中から、3回の選考委員会並びに面接等による慎重厳正な選考結果の答申を得て、次の通り助成を行なった。

件数35件、金額70,000千円。

以上の通り、本年度の当財団の行った助成は、3分野合計111件、370百万円となった。

助成金の贈呈式は、平成23年9月12日に三菱クラブにて、基金拠出会社代表、多数の来賓の臨席を仰ぎ、開催した。なお、当年度（平成23年度）実施したそれぞれの助成先の一覧は以下（4頁～13頁）に記載の通りである。

2. 平成24年度助成申込みの募集開始

(1) 学術研究を行なう者に対する研究費等の補助

A. 平成24年度（第43回）自然科学研究助成については、助成金額の総枠を、とりあえず前年度並みの「2億5千万円」予定とし、自然科学の各学問分野の科学・技術の基礎となる独創的かつ先駆的研究とともに、既成の分野にとらわれず、すぐれた着想で新しい領域を開拓する萌芽的研究を助成対象とすることとし、平成24年1月初旬募集を開始した。

（募集締切は平成24年2月3日）

B. 平成24年度（第41回）人文科学研究助成についても、助成金額の総枠を、とりあえず前年度並みの5千万円予定とし、人文科学関係者の基礎的かつ着実な実証研究を助成対象とすることとし、平成23年12月下旬募集を開始した。

（募集締切は平成24年1月24日）

(2) 社会福祉に関する事業・研究に対する助成

平成24年度（第43回）社会福祉事業・研究助成についても、助成金額の総枠を、とりあえず前年度並みの7千万円予定とし、本助成については助成対象を、

イ、現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業（原則として法人に限る）

ロ、開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究
（個人・法人等いずれも可）

とし、平成23年12月中旬募集を開始した。

（募集締切は平成24年1月16日）

なお、平成24年度の選考委員は14頁に記載の通りである。

以 上